

# KAWASAKI KEIBA Race Horse Owners News

川崎競馬 馬主協会ニュース No.40

発行 令和2年1月30日  
発行者 一般社団法人神奈川県馬主協会  
会長 加藤 豊三

〒210-0011  
神奈川県川崎市川崎区富士見 1-5-1  
TEL.044-246-5050 FAX.044-245-8090

ご挨拶



新年明けましておめでとうございます。  
神奈川県馬主協会会員の皆様におかれましては、日頃から川崎競馬組合に対しご理解、ご協力を賜り心からお礼申し上げます。  
今年度の川崎競馬の開催実績は、12月末時点の1日当たりの売上が、昨年度より5.4%の増、入場者数が7.4%の増となっております。

これも馬主協会をはじめとする競馬関係者の皆様や競馬ファンなど多くの方々のお力添えの賜物と考えております。この場をお借りいたしまして、厚くお礼申し上げます。

昨年は、台風19号により小向練習馬場が冠水し、使用不能となりました。その間、皆様の愛馬を本場に輸送して調教していただきましたが、関係の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

厳しい練習環境の中にあっても、川崎所属の2歳馬が秋以降の重賞戦線で躍動し、ついには全日本2歳優駿競走で優勝しました。これはJRA交流競走となって初の快挙であり、逆境を乗り越えての優勝に大きな喜びと深い感動を覚えました。

小向きゅう舎地区の風水害対策については、来年の台風シーズンに向けて風水害対策マニュアルを策定するなど、関係者の皆様と十分相談しながら対応してまいります。

また、練習馬場については、今後、内馬場の整備を行います。また、きゅう舎地区については、引き続き冷房設備を設置します。これからも快適で安全な環境に整備していくとともに、きゅう舎確保対策にも取り組み、公正かつ円滑な競馬を開催して川崎競馬をより一層盛り上げてまいりたいと考えています。

結びに、今年1年の皆様のご健勝とご活躍をお祈りいたしますとともに、川崎競馬の振興発展に向けてご理解とご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。今年もどうぞよろしく申し上げます。

神奈川県川崎競馬組合管理者 中島正信

新年のご挨拶



謹賀新年  
会員の皆様には、幸多き新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は、川崎競馬発展のために一方ならぬご協力を賜り、協会役員一同を代表しまして、深甚なる敬意を表する次第です。  
本年も、会員の皆様には一層のご愛顧及びご尽力をお願い申し上げます。

川崎競馬の旧年度は、史上最高の売上金額708億円を記録し、令和元年度もさらに売り上げを伸ばし、3年連続の記録更新となる見込みと聞いております。

会員馬の活躍も目覚ましく、高額奨励馬が大井競馬の「優駿スプリントSII」競走で優勝し、前年の暮れの「全日本2歳優駿JpnI」競走においては、指定交流競走になって初めて川崎きゅう馬がJRA勢を抑え、優勝を飾りました。関係者の皆様に対し、心より敬意を表する次第です。これらの快挙は、会員の皆様の情熱の賜物です。

また、協会の会員数も着実に増え、500台の大台に乗りました。会員数が増えるに従い、我々協会役員も責任も重大と受けとめています。我々役員は、会員の皆様の負託に応えるべく、賞金諸手当の増額、競馬番組の充実、奨励馬事業の改善、共済制度の充実及び社会福祉の増進のための地域貢献事業の充実に向け、ワンチームで精励してまいり所存です。JOA並びにJRAとの協議においては、地方と中央のお互いがウインウインになる新たな交流競走の構築にも力を入れるべきと提案しました。

競馬組合は、公正確保対策の一環として、きゅう舎に193台の防犯カメラを設置しました。また、台風19号の影響で、その計画が先きどうなるのか分からない状況ですが、喫緊の課題である「きゅう舎確保対策」としてのきゅう舎確保の確保も重要な施策として検討していただいております。

昨年11月の台風19号による多摩川の氾濫で小向練習馬場は水没し、調教が出来ない状況になりましたが、競馬組合と施設会社の迅速な対応で、現在は、修復されたと聞いています。修復までの間の調教管理において、関係者の皆様が予期せぬ苦勞を強いられましたが、そのような中、寝る間を惜しんで会員馬を調教管理していただき、厚くお礼を申し上げます。

過去に類を見ない水害に遭遇し、将来に向けての小向きゅう舎の危機管理対策について、競馬組合を中心として、施設会社、協会、調教師会等が集まり、積極的に議論していると聞いています。

末文ながら、会員の皆様の新年のご健勝と愛馬のご活躍をご祈念してやみません。

一般社団法人 神奈川県馬主協会 会長 加藤 豊三

## 祝！ヴァケーション号 第70回全日本2歳優駿制覇



馬主 大岸昌浩 調教師 高月賢一 騎手 吉原寛人(敬称略)  
関係者の皆様 おめでとうございます！

### 24年ぶりに川崎所属馬が優勝

全日本2歳優駿は第70回を数え、川崎競馬の歴史と共に実施されてきた伝統の一戦。

2017年からケンタッキーダービーへの出走馬選定ポイントレースに指定され、2歳ダート王者を決める一戦とあって、各地から若き精鋭たちが集結。重賞勝ちの実績馬7頭を含む13頭での決戦となった。

内枠からスタート良く飛び出したアイオライトがレースを引っ張るかたち。インペリシャブルも食らいつき、人気のティエムサウスダン、メイショウテンスイがそのあとに続く。

逃げ切りを図るアイオライトだったが、速いラップを刻んでいたこともあって、ゴール前では外から9番人気のティーズダンク、5番人気のヴァケーションと後続たちが強襲。中団から鋭い脚を使ったヴァケーションがきっちりアタマ差交わしたところがゴールだった。

地方所属馬の優勝は6年ぶり。地元川崎馬にとっては1995年ハウシュウサルーン以来24年ぶりの勝利。中央との交流重賞になってからは初の戴冠であった。

優勝したヴァケーションは平和賞に続く重賞制覇。初めて経験した中団でモまれる競馬でも怯むことなく直線は力強い伸び脚でJpnIというビッグタイトルを手にした南関東クラシック候補の中でも抜き出た存在になった。この後は休養を挟んで京浜盃からクラシック戦線へと向かう予定だという。

金子 正彦

### ミカエル・ミシェル騎手、 期間限定騎乗開始！

フランスのミカエル・ミシェル騎手が、南関東競馬で期間限定騎乗を開始しました。(川崎・山崎裕也厩舎所属)。

ミシェル騎手は、昨年8月に札幌競馬場で行われたワールドオールスタージョッキーズで1勝し、シリーズ3位タイの成績を残しました。『美人すぎる騎手』として多くの

の人たちを魅了。

期間限定騎乗中、いいパフォーマンスをして、自分はもちろん日本のファンにも喜んでほしいというミシェル騎手。日本語の勉強は3か月前から始めたそうで、日本語の上達をはじめ、日本の文化にもたくさん触れたいと、目を輝かせていました。

この期間の勝負服は、胴水・白のこぎり歯形、そで赤。ミシェル騎手のお話では、のこぎり歯形は日本特有のもので、札幌で初勝利を収めた時と一緒。色はフランスのトリコロールカラーを入れ、日本とフランスにゆかりのあるような勝負服にしたそうです。

2018年にはフランスで年間72勝をあげ、フランス・リーディング12位。24歳の可憐な女性とはいえ、フランス以外に数か国での騎乗経験もあり、「対応力があり、メンタルも強いです」と気の強さも覗かせていました。

期間は3月31日までです。

文・写真 高橋 華代子



ミカエル・ミシェル Mickaëlle Michel 騎手プロフィール

1995年7月15日、フランス・ヴァール県のイェール生まれ。幼少期より乗馬経験があり、2014年にプロのライセンスを取得し、ミシェル・プランナード(Michel Planard)厩舎からデビュー。  
2019年8月、札幌競馬場で行われるWASJに出場するため初来日。8月26日のWASJ第3戦でスワーヴアラミスに騎乗して1着となり、JRA初勝利を挙げた。

# 金子正彦の Jockey Life ジョッキーライフ

## ■ Jockey Life ～岡村裕基騎手～

金子正彦元騎手が聞く川崎ジョッキーズの素顔。

Jockey Life インタビューの第5回にご登場いただくのは岡村裕基騎手。昨年春には48歳にして13年ぶりに再デビューを果たしたものの9月には粉碎骨折を負う重傷。奇跡的な回復力で新年開催から騎乗復帰しています。そのバイタリティーには驚かされるばかりです。

【金子】怪我はもう大丈夫なの？元旦から騎乗復帰したのは正直驚いた。再デビューしてやっとリズム掴んだところだったのにね。

【岡村】そうなんです。だいぶ感覚掴んだし、これからって時だったのに。以前に乗っていたときは20年間大きな怪我をしたことがなかったのが過信していたのかもしれない。骨折して入院したこともなかったから。

【金子】9月の事故はどういう状況だったの？

【岡村】ゲートの入りが悪い馬で先入れして、立ち上がったと思ったらそのまま後ろに馬がひっくり返った。アブミがすぐに抜けずにぶら下がった状態になって痛いのなんの。チョーカーを触ったら骨が出ていたのが分かってこれはヤバイと。脛が折れて皮一枚、足首は脱臼して粉碎骨折でした。最初に運ばれた病院では、もう騎手は無理で



すと言われて、なんとかしたいと病院を探して手術をしました。

【金子】それにしても4ヶ月で復帰するのは奇跡の回復力！復帰してみてどう？

【岡村】12月半ばから調教に乗って、最初はアブミが踏めず、しびれもありましたが、もう大丈夫です。

【金子】そもそも騎手になろうと思ったのは？出身は埼玉だったよね。

【岡村】父親が競馬が好きで、

中山や東京競馬場に連れられて行っているうちに騎手になりたくなって。

中学卒業してJRAの騎手試験を受けたら二次で落ちて地元の高校に進学したんだけど、1年生の時にもう一度受けたら一次で弾かれた。そこで地方競馬があると知って、受けたら合格。一般公募で入って、学校から紹介されたのが鳥飼元脩先生でした。

【金子】俺の頃までは厩舎で少し経験してからっていうのがほとんどだったけど、そのあとくらいから厩舎経験なしの一般公募が増えたね。

その頃の鳥飼の大テキのところには走る馬がたくさんいたし厳しかったでしょ。

【岡村】入る前は難しい先生だと聞いていたんですけど、新人の頃から人気馬にも乗せてくれたし、すごく良くしてもらいました。

今のように赤帽（調教専門厩務員）がたくさんいない時代なのに攻め馬でも赤帽を頼んでくれて、お前はレースで乗せてもらえる他の厩舎の馬に乗れと。

先生がよく言ってましたよ。「金子の目を見る、あれが勝負師の目だ」って（笑）。

【金子】あはは。なぜか俺もずいぶん乗せてもらったな。

服装や礼儀に厳しい先生で、調教にも襟付きを着て、乗馬ズボンも履けてね。

岡村は大テキの最後の弟子になるんだね。

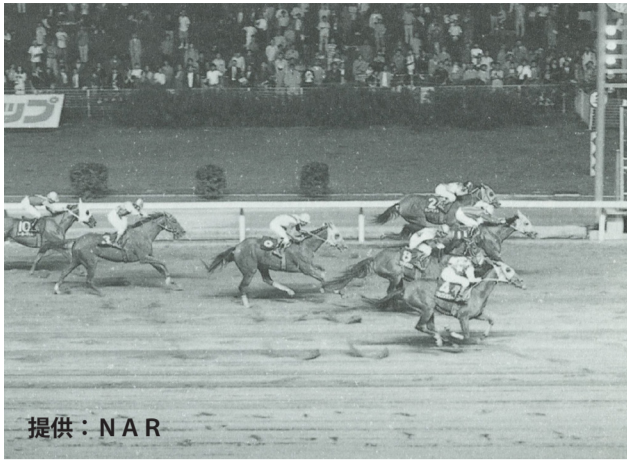
【岡村】先生も元ジョッキーなんですけど、レースから上がってきていきなり靴でひっぱたかれたり。今じゃあり得ないよね。

デビューして3年くらいで先生が亡くなって、その日も浦和で勝った報告したら喜んでくれていたのに、心筋梗塞で突然でした。

【金子】第1回スパーキングレディーカップで同着優勝したオートメデス。

あれは1997年だから、鳥飼春弥厩舎に移ってからだったね。

【岡村】勝つってうれしいんだけど、同着ですから悔しさもあります。先行して勝ったかと思ったら、桑島さんのブンブンラリーが外から飛



第1回スパーキングレディーCは同着優勝

んできた。

なぜか同着には縁があって、俺がプリンセスガーデナーという馬に乗って、今野騎手のイソエイイーグルと2回続けて同着なんてこともありましたね。

【金子】1989年4月にデビューしてから2006年に引退。

413勝してるけど毎年コンスタントに勝ち鞍を挙げていたよね。

なんで引退しようと思ったの？

【岡村】競馬の景気が悪くなって乗り馬の質も落ちてきた時に佐藤隆さんが落馬事故で亡くなった。このまま続けていていいのかと一気にやる気が失ってしまったのが35歳の時でした。

【金子】騎手会長をやっていたし、まだ子供も小さかったよね？

【岡村】一番上がまだ小学校低学年、下に2人。だから転職するなら早めについて思ったのかもしれない。食べ歩きが好きだったからいざ自分で店をやりたいって夢もあったし。

騎手を辞めた後は焼きそば専門店に修行。自家製の麺やソースのブランドにこだわる店で、自分でもやりたいと店舗を探しながら配送の仕事もしていた。

辞めてみてわかったのは、騎手時代と同じ収入を得るにはどれだけ大変かってこと（笑）。これは出てみないわからない。

そんなときに池田孝先生に厩舎で人が足りないから厩務員をやらなか？って話をもらってね。

そのときはもちろん、また騎手になろうなんて思いもしなかった。

【金子】それがなんでもう一度、騎手になろうと？

【岡村】2009年に厩務員として戻って、池田厩舎のあと河津厩舎で調教専門厩務員になって、今の鈴木義久先生のところでお世話になって。周囲から冗談で騎手やればいいのかって言われているうちに乗りたいう気持ちが強まった。体重も現役時代とまったく変わらないし受けてみようかと。

2点足りずに落ちたこともあったりしながら、4回目で合格！

今回の試験はできたって自信はあったし、これで落ちたらもう諦めようと思っていた。

【金子】13年ぶりに再デビューして、レースに乗ったときはどんな感じだった？

【岡村】調教とも違うし感覚的にどうかと不安もあったけど、乗っているうちに体力的にもやっつけようだと思いました。レースに騎乗できるのは本当に楽しいです。

【金子】昔の岡村と言えば外3番手が得意だったけど、復帰してからはずいぶん内にこだわって乗ってるよね。

【岡村】厩務員やってるときにレースを見ていて外を回ると無駄も多いなあと感じたんですよ。騎手に復帰できたら、できるだけロスなく乗るようにしようと考え方が変わっていきました。

昔は泥よけの板メガネもなかったしね。あれは便利。何枚もつけてレースに行って、途中で外すのに慣れるまでは一変に全部取ってしまったり失敗もしたけど、長さを変えたり取りやすいように工夫しています。

【金子】正直、48歳で復帰しても乗せてもらえないんじゃないかと心配していたよ。

けっこう乗ってるよね。

【岡村】今は調教に乗ってもレースでは乗せてもらえない厳しい時代ではありますが、「競馬に乗りたい」って想いの方が強くなってましたから、やるしかないって。鈴木先生も応援してくれています。

【金子】騎乗する上で大切にしていることはある？昔からスタートが上手だったよね。

【岡村】とにかくゲートで出遅れないことですね。

新人の頃に、レースで出遅れると鳥飼の大テキが鬼のような顔で待ってた（笑）。

とにかくまずスタートをうまく出すってことに神経を使っています。これは感覚的なものなので、こうやっているって言えるものではないんですけど。今は無駄を外を回らないってことにも気を使っています。

【金子】そうそう、自信が大事。出遅れるんじゃないかって思いながら乗ってたら出遅れる。

昔からアブミが短い方だったけど、再デビューしてからもだんだん短くしてるよね。アブミが短いと足への負担が大きい。

【岡村】最初は少し長目にしてたんですけど、2ヶ月くらいしたらこれならアブミを短くしても大丈夫だなんて。足が疲れることもなかったし。

【金子】48歳の体力とは思えないね。

再デビューしてよかった？

【岡村】レースで騎乗できることはこんなに楽しかったんだと改めて感じています。やりがいがありますね。今はとにかく勝ちたいし、乗るからにはリーディングの上位にいきたい。

負けたら悔しいですね。

【金子】すごいモチベーション！

仕事以外でもグルメのことは岡村に聞けっくらい詳しくはなかったけど、最近もいろいろ食へに行ってるの？

おすすめがあったら教えてよ。

【岡村】近場でラーメンならおすすめは「琥珀」。大田区にあって、昨年できたばかりのしじみ出汁のラーメン。塩はしじみだけの出汁で、醤油はしじみと鶏のダブルスープ。並んでも食べたいスープを飲み干せるラーメンです。チャーシューも低温熟成で美味しいですよ。

今は神奈川端麗醤油というのが流行っているんですけど、湯河原の飯田商店とか素晴らしいです。

そうそう、今回の怪我でリハビリしている間にエジプトに行ってきたんですよ。

【金子】エジプト?? あまり行く人いないよね？

【岡村】昔からエジプトが好きで本を読んだりしていたんで一度行ってみたいかなって思ってたんですよ。もし騎手になってなかったらきっとバックパッカーやってきましたもん自分。

まだ足は不自由だったんですけど、リハビリが終わったら12月半ばから調教を始めて、正月開催から乗ろうって決めて、その間に行ってきました。

安いプランを探してエジプト滞在2日間の弾丸ツアーだったんですけど、エジプトは冬がベストシーズン。

ピラミッドやツタンカーメン、モスクのある中東の街並み。

すべてが壮大すぎて世界観が変わりますよ。

あれは一度経験した方がいい。おすすめです。

【金子】いやあ、岡村にはビックリさせられればなし（笑）

48歳で再デビューできたのはその行動力があるからこそだったんだと納得したよ。

これからもそのパワフルさで頑張ってください。



【岡村裕基騎手プロフィール】

1971年3月16日生 埼玉県出身

1989年に騎手デビューし2006年に引退。

いったんは競馬界を離れたが、2009年より厩務員となり、

2019年4月には48歳にして騎手再デビューを果たす。

9月の事故で骨折を負うも正月開催から騎乗復帰している。

## ★金子正彦プロフィール



1962年11月12日神奈川県出身。  
1979年11月19日の騎手デビューから16,482戦1,227勝を挙げ2017年3月に引退。重賞勝ちには東京ダービー（サイレントスタメン）、浦和記念（モエレトレジャー）、桜花賞（ミライ）、ハイセイコー記念（ソルテ）など11勝。現在は競馬専門紙等でコラムを執筆している。

# 南関魂

なんかんだましい

高橋華代子の南関東競馬



川崎出張版

オリンピックイヤーの2020年が始まりました。今年もどうぞよろしくお願いいたします！

川崎リーディング・高月賢一厩舎の快進撃が凄まじいですね。2019年は川崎初となる地方通算100勝(南関99勝、他地区1勝)を達成。管理馬ヴァケーションがNARグランプリ2歳最優秀牡馬を受賞し、高月調教師は殊勲調教師賞も獲得しました。

「本当に出来過ぎですね。体には気をつけないと(笑)。馬主様、スタッフたちのお陰なので、私は何もしていません。みんなの力で勝ち取った勝利だと思っています」(高月調教師)。

ここで、高月調教師が「3本柱」と言っている、明け3歳になった3頭の南関重賞ウイナーたちを振り返っていきましょう!!!

## ～ヴァケーション、川崎勢初の快挙!!!～



先ほどもお伝えしたように、12月18日に川崎競馬場で行われた全日本2歳優駿(Jpn I、国際競走)は、ヴァケーション(馬主 大岸昌浩様、生産前川隆範様)が優勝しました。このレースがダートグレード競走になってから南関勢が優勝したのは、2000年のトーンシンプリザード、2006年のフリオソの船橋勢2頭で、川崎勢は初の快挙です。

地元馬がダートグレード競走で強豪たちを打ち破って頂点に立つ姿は、地元ファンにとっても最高のファンサービスのように思います。

ヴァケーションは吉原寛人騎手を背に中団外から進出していき形で、最後は猛追して、2着馬にアタマ差交わしたところがゴール。

「どんどんパワーアップしていますね。物怖じもしないでドシッと、こっちも安心できるし、こういう競馬ができるのは今後の強みになると思います。レースに行けば折り合いもついて注文はつきません。器用な馬なので他の馬たちよりも使える脚はあるし、そうそう崩れないでしょうね。距離は延びた方がいいので、ダービーはこなしてくれると思います」(吉原騎手)。



母のテンノペニバラは南関東でも走っていたことのある馬で、キラキラした美しいルックスだったことを思い出します。ゆかりある馬の子供の活躍は、より感慨深いものがありますね。

ヴァケーションはその前の平和賞で重賞初制覇を飾り、重賞連勝中です。

## ～グリーンロード、女傑ロジータのレースレコードを更新!～

1月15日に浦和競馬場で行われたニューイヤーカップは、森泰斗騎手がエスコートをしたグリーンロード(馬主 鈴木雅俊様、生産 タバタファーム様)が逃げ切りの大差勝ち。後続に2秒差をつけたシーンも圧巻でしたが、勝ちタイムの1600m1分40秒0(重)も衝撃的。これまでのレースレコードは1989年に女傑ロジータが優勝した時の1分41秒1(良)でしたが、それを1秒1も上回るタイムで31年ぶりの更新でした。



「強くてびっくりしました。繊細な馬なので初コースは心配だったのですが、何とか我慢してくれました。道中のラップ自体はちょっと速かったかもしれませんが、この馬としては割と楽なマイペースです。最後は追う必要もありませんでしたが、クラシックで戦っていく意味も含めて気合をつけました。新馬戦で跨った時からこれは!という感触はありましたが、才能もあってセンスがよくて天性のスピードも備えています」(森騎手)。

## ～インペリシャブル、無敗の重賞ウイナーに!～

昨年10月22日に川崎競馬場で行われた南関最初の2歳重賞・鎌倉記念を、矢野貴之騎手とのコンビで逃げ切り勝ちを収めたインペリシャブル(馬主(株)レッドマジック様、生産 大道牧場様)が4戦4勝で、無敗の重賞ウイナーが誕生しました。



「前走は直線でササる所が気になったので、今回はハミを替えてもらったのですが、逆に道中掛かりすぎたかなというのはありました。最後は交わされる雰囲気もなかったので大丈夫だろうと思いました。距離も含めて未知の部分がありますね。まだ体は緩いですが、メンタルは相当強いと思うので、どんな風に成長してくれるのか楽しみです」(矢野騎手)。

## ～ローレル賞は内田勝義厩舎が上位を独占!～

11月19日に川崎競馬場で行われた2歳牝馬重賞のローレル賞は、内田勝義厩舎管理馬が1着から3着までの上位を独占するシーンが見られました。



優勝したのは御神本訓史騎手騎乗のブロンディーヴァ(馬主(有)キャロットファーム様、生産 ノーザンファーム様)。内田厩舎の外厩馬としてミッドウェイファームでトレーニングを積んでいる馬です。2着にはナターレの半妹ルイドフィーネ、3着はミナミンが入りました。これからの南関牝馬クラシック戦線が楽しみです!

## ～東京ダービー馬アンパサンド産駒が連勝中!～

なお、2007年東京ダービー馬アンパサンドの数少ない産駒の中から、林隆之厩舎のボンモマン(馬主 伊達泰明様、生産 サンシャイン牧場様)が、北海道から移籍後2連勝中です(1月20日現在)。



現役時代のアンパサンドは、北海道から南関東に移籍し、川崎の池田孝厩舎に所属しました。現在は種牡馬を引退し、乗馬クラブで第三の馬生を過ごしているアンパサンドにとって、最後の産駒。こういう血のロマンもファンの1人としてはたまりません!!!



2020年も川崎勢、南関勢の活躍を願っています。次号もうれしい話題がいっぱいお届けできますように!

(文・写真 高橋 華代子)

## \*重賞・特別レース 勝利馬\*

関係者の皆様おめでとうございます! \*敬称略、1月開催まで

### 重賞レース 優勝

日付	開催	レース	レース名	馬名	馬主	調教師
R1.10.22	川崎	11R	第18回 鎌倉記念(S II)	インペリシャブル	(株) レッドマジック	高月賢一
R1.10.30	船橋	11R	第65回 平和賞(S III)	ヴァケーション	大岸昌浩	高月賢一
R1.11.19	川崎	11R	第19回 ローレル賞(S II)	ブロンディーヴァ	(有) キャロットファーム	内田勝義
R1.12.18	川崎	11R	第70回 全日本2歳優駿(Jpn I)	ヴァケーション	大岸昌浩	高月賢一
R2.1.15	浦和	11R	第63回 ニューイヤーカップ(S III)	グリーンロード	鈴木雅俊	高月賢一

### 川崎競馬(特別競走) 優勝

日付	開催	レース	レース名	馬名	馬主	調教師
R1.10.21	第9回	9R	小町特別 2歳	ブロンディーヴァ	(有) キャロットファーム	内田勝義
R1.10.21	第9回	12R	薄紅葉特別 C 2	クレインチャーム	西森鶴	岩本洋
R1.10.22	第9回	10R	腰越特別 B 2 B 3	ヤマニンウリエル	土井久美子	山崎尋美
R1.10.22	第9回	12R	由比ガ浜特別 C 1	タイセイチーフ	(有) オート・エース	佐々木仁
R1.10.23	第9回	10R	オクトーパスター賞 B 2 B 3	シカゴジャズ	星野隆男	内田勝義
R1.10.23	第9回	12R	あつぎハロウィーン2019記念	ユイノムサシ	由井健太郎	加藤誠一
R1.10.24	第9回	6R	藤袴特別 3歳	エラブル	大塚亮一	山崎尋美
R1.10.24	第9回	12R	ジュエルミレニオンスタート賞	サンゲリー	(株) 加藤ステーブル	池田孝
R1.10.25	第9回	11R	ヨコスカネイビーバーガー記念	エクセレンワールド	上田秀二	山田賢
R1.11.18	第10回	11R	愛川町観光キャラクターあいちゃん賞	グランヴァニーユ	犬塚悠治郎	山崎裕也
R1.11.19	第10回	7R	ヤングジョッキーズTR川崎第1戦	ウインボディオ	(同) JPN技研	高月賢一

R1.11.19	第10回	9R	ヤングジョッキーズTR川崎第2戦	シントーミリアン	中野辰三	平田正一
R1.11.20	第10回	2R	山茶花特別 3歳	トワイライトビギン	山下勇	安池成実
R1.11.20	第10回	5R	水仙特別 2歳	ゴールドホイヤール	岡田初江	岩本洋
R1.12.16	第11回	10R	梅の宴特別 B 3	ウインポプリ	(株) ウイン	河津裕昭
R1.12.16	第11回	12R	ゆがわら戦隊ゆたぼんファイブ杯 C 1	コスモルシオ	(有) 武田興業	鈴木義久
R1.12.17	第11回	9R	カイジ大好き You tuber 杯 B 3	アルマライル	小林勝	鈴木義久
R1.12.17	第11回	12R	ファイナルゲーム杯 C 2	ブルベアブロンゾ	森中蕃	鈴木義久
R1.12.18	第11回	12R	開設9周年記念ジョイトー横濱賞	クレイジービクトリ	市原高一	佐々木仁
R1.12.19	第11回	9R	川崎ジュニアオープン2歳	グリーンロード	鈴木雅俊	高月賢一
R1.12.19	第11回	11R	よみうりランド創業70周年賞	アイオロス	(有) グラッド牧場	佐々木仁
R1.12.20	第11回	10R	もみの木特別 C 1	オーゴンボルト	松本雅彦	高月賢一
R2.1.1	第12回	1R	2020幕開け特別 3歳	ボンモマン	伊達泰明	林隆之
R2.1.1	第12回	12R	初日の出特別 C 2	ミスターハウジュ	(同) JPN技研	高月賢一
R2.1.2	第12回	12R	初詣特別 C 1	ノワールムーティエ	吉田和美	内田勝義
R2.1.3	第12回	10R	七福神特別 B 2	アップドラフト	色川暁郎	河津裕昭
R2.1.3	第12回	12R	千客万来特別 B 3	イージーナウ	(有) グラッド牧場	内田勝義
R2.1.4	第12回	9R	招福オープン 3歳	ゴールドホイヤール	岡田初江	岩本洋
R2.1.4	第12回	10R	十人十色の予想士軍団賞 Vol.4	オールザベスト	(有) グラッド牧場	内田勝義
R2.1.4	第12回	11R	お年玉特別 B 1 B 2	ブースター	矢部美穂	佐藤博紀

益々のご活躍をお祈りいたします!

# 小向トレセン 厩舎訪問 池田孝 厩舎



池田孝調教師という厩務員時代に担当したドルフィンボーイを思い出す。クラウンカップ、戸塚記念、東京王冠賞、そして当時 2800m だった東京大賞典を見事に逃げ切った名馬だが、その気性は川崎競馬史上でも語り継がれるほどの激しさだった。朝の調教が終わって誰もいなくなった時間の角馬場で格闘する様をよく目にしたものだ。均整の取れた目を惹く馬体とレースでの圧倒的スピード。稀代の癖馬と根気よく向き合ったからこそ手にできた勲章だった。「青森の牧場で問題児だったドルフィンボーイと出会って、この馬を何とかしようと思死だった。すぐには小向厩舎に入れることができず乗馬クラブに預けて仕事が終わるとプレーキングから教えるに通った。ケガ人が出そうで危ないと苦情もあったし、広島から装蹄の神様と呼ばれた福永守装蹄師を招いた時には批判もあったが、すべて佐々木國廣調教師が盾になって、好きにやらせてくれた。あんなに懐の深い先生はいない」とふり返った。川崎に来て間もない 26 歳だった頃の話だ。

北海道岩見沢市で生まれた池田師。厩舎の食堂で母親が働いていたことが競馬界の入り口だった。「母子家庭でとにかく貧しかったからスポーツカーに乗っている騎手が華やかでかっこよくてね。小学校 6 年生の時にいつも電話を借りてる食堂のおじさんから騎手になる身体の小さい子を探していると話があって、調教師に会うとそのまますトロンバッグを持って厩舎に向かった。その頃はホント小さかったんだよ(笑)。それが七条調教師。癖馬を馴らす達人な先生で、そこでの教えが原点になっている」。中学に入ると騎手見習いとして手伝いを始めたが身体が急成長して騎手を断念。すでに馬を乗りこなすのが面白く、馬の世界以外の選択は考えられなかった。卒業と共に厩務員の道に進んだ。川崎へやって来たのは 23 歳の時。翌年には佐々木國廣厩舎に移り、ドルフィンボーイをはじめメルクリオスやフルハウスなど芹澤精一オーナーの連勝馬を手掛けた。調教師試験に合格した翌年に佐々木調教師が逝去。馬やスタッフを引き継ぐかたちで 2001 年に 34 歳で池田孝厩舎がスタートした。



提供：NAR 第 40 回東京大賞典 優勝馬ドルフィンボーイ



開業の翌年には 42 勝を挙げ南関東第 5 位となり、早くも川崎リーディング争いに参戦。2007 年にはアンパサンドでダービートレーナーの称号を手にするると同時に年間 77 勝を挙げて川島正行調教師の牙城を崩し、南関東リーディングの頂点に立った。「川島先生が 100% の力を出し切れなかった年に手にしたリーディングだもの達成感はなかった。案の定、次の年には差をつけられ底力を見せつけられた。川島正行先生の馬づくりは芸術品だったよね。追いかけて来た先生が病気を患い元気がなくなっていくと目標を失い、長くお世話になっていたオーナーが亡くなったことも重なってなんだか力が抜けてしまってね。成績も下がって、もう調教師を引退しようかと考えるようになった」。

開業の頃から池田厩舎ではナチュラルホースマンシップという馬のメンタル面を重視した馬づくりを取り入れているが、これまでの経験を生かして宮崎県で馬を矯正する牧場を始めようと具体的に動いた。しかしながら諸事情で頓挫。「迷走の 10 年」だと池田師は言う。それでも課題を抱える馬を矯正して本来の資質を引き出すこと、そのための人材も育てたいという気持ちに変わりはなく、何より池田師自身ももっと馬のことを知りたい、学びたいと思いつけている。

「今の自分を見たら川島先生から叱られるかもしれないね。最近は熱心な若手調教師も増えだし、興味深く質問してくる面白い厩務員も増えた。俺も頑張ってもう一回復活しなくちゃいけないね」と奮起。低迷期を脱し、2019 年は川崎リーディングでベスト 10 に復活。昨春には長男・空央(カイリ)くんが誕生し見せていきたい背中もできた。かつて頂点に立った 52 歳の実力者に再び火がついたとなれば「チーム池田」が起すムーブメントから目が離せなくなってきた。

(文 中川 明美)



## 令和元年新馬戦優勝馬

(\*敬称略)



関係者の皆様

おめでとうございます!

出走日	レース	馬名	父 母	馬主	厩舎	騎手
R1.10.25	1R	ヴェルマイティ	サウスヴィグラス	鈴木基容	高月賢一	矢野貴之
R1.10.25	2R	アルフト	ハイライトリアル ローズキングダム	山口裕介	山崎裕也	山崎誠士
R1.10.25	3R	オンギ	マリノアンチーク ダンカーク	原久美子	池田孝	藤本現暉
R1.11.22	1R	アンティローザ	メイショウアリス トゥザワールド	吉岡泰治	加藤誠一	伊藤裕人
R1.11.22	2R	シトリン	アルディートプリエ サウスヴィグラス	田中俊平	佐藤博紀	町田直希
R1.12.20	1R	リトルパイングッド	ケイズパステル サウスヴィグラス	小松芳子	内田勝義	笹川翼
R1.12.20	2R	ドキコ	ハナライ バトルプラン ペラドンナジュリア	小川寛子	内田勝義	山林堂信彦

## 社会福祉事業についてのご報告



社会福祉法人 新日本学園

神奈川県馬主協会の重要な事業のひとつとして、令和元年 12 月 20 日に田中準市総務委員長が社会福祉法人の 3 施設を訪問し、児童養護施設へクリスマスの贈り物をお届けしました。

この事業は毎年神奈川県へ報告する義務があり、例年同様に【新日本学園】【川崎愛児園】【ル・プリぼらいと・えき】へ、ご要望の品物を寄贈しました。

子供達からはたくさんのお礼のお手紙や色紙をいただきました。

今後も各施設へ充実した支援を継続していきます。



社会福祉法人 川崎愛児園



社会福祉法人 ル・プリぼらいと・えき



施設のみなさんから  
あたたかいお礼のお手紙を頂戴しました!

## 高月賢一さんが、NAR 殊勲調教師に選出される!

「NAR グランプリ 2019」において、川崎競馬場所属調教師 高月賢一さんが、NAR 殊勲調教師に選出されました。

2019 年の同氏の活躍は目覚ましく、重賞競走で、4 勝を挙げました。極めつけは、暮れの「全日本 2 歳優駿競走(JpnI)」競走において、管理馬「ヴァケーション」号で、同競走が指定交流競走になって初めて、川崎をきゅう馬を見事な優勝に導きました。

同氏は、父 高月由次さんに師事し、2001 年 11 月に調教師として初出走を遂げ、その後、その卓越したコミュニケーション能力を発揮し、多くの馬主に信頼を受けつつ、数多くの競走馬を手掛けてきました。

調教師業務のみならず、業務の傍ら、調教師会副会長、小向自衛消防隊長としても活躍され、小向きゅう舎運営の原動力となっています。また、人を育てることにその才覚を発揮し、同氏の指導のもと、数名の調教師を輩出してきました。

これからも、同氏の益々のご活躍と小向きゅう舎のさらなる繁栄を願っています。

高月賢一さん、おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

(事務局長 沖村 朋彦)



全日本 2 歳優駿表彰式の高月調教師

## 新会員紹介 \*敬称略

- 1 月 織田 篤 愛知県
- 八嶋 長久 東京都
- 會田 浩史 神奈川県
- 安川 幸彦 千葉県
- 程田 真司 東京都
- 田上 豊 北海道
- 1 2 月 (有)大樹ファーム 北海道
- 小林 克己 北海道
- (株)レッドマジック 東京都
- 高橋 文男 神奈川県
- 山下 学 三重県
- 1 月 湯浅 健司 千葉県
- 石塚 史典 東京都
- 小山 達史 神奈川県
- (株)BZ HOLDINGS 東京都
- 佐々木 寛明 岩手県
- 三浦 勝仁 岐阜県
- 吉田 啓 岩手県
- 金山 幸司 東京都
- 坂田 栄一 茨城県
- 柏原 勝也 埼玉県
- 2 月 曾根 正 東京都
- 黒澤 義昭 東京都

## 令和元年度 新年護摩祈願

令和 2 年 1 月 22 日(水)に、令和元年度の護摩祈願を行いました。

午前中は雲が厚く肌を刺すような寒気でしたが、午後には日が差し気温も上がり馬頭観音碑の前で読経していただいた後、川崎大師へ移動して災厄消除の祈願をいたしました。

お忙しい中ご参列いただきありがとうございました。



## 一般社団法人 神奈川県馬主協会

電話：044-246-5050 FAX：044-245-8090

事務局長 沖村朋彦

事務 俵谷奈苗 加藤佳子

会報編集担当：粕谷知美